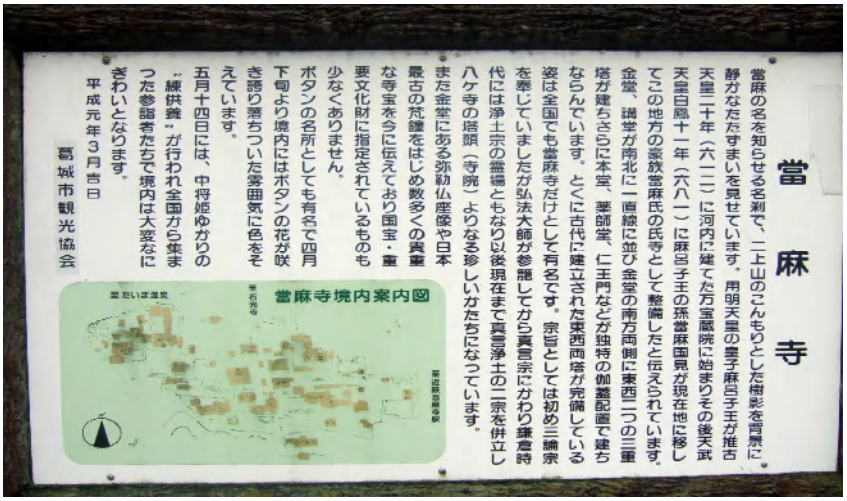
第24回「てくてく歩こう会」當麻寺から太子へ 竹内街道を歩く

［OB会同好会］
平成23年9月26日



當麻寺・竹内街道ウォーキング

近鉄 当麻寺駅～葛城市相撲館～當麻寺～
綿弓塚～竹内峠～万葉の森～六枚橋バス停～
近鉄 喜志駅まで
総歩行距離：約11km

綿弓塚で説明を聞いた後昼食

竹内峠の説明

ここ竹内峠ほど歴史の余韻が漂う峠は少ない。推古天皇二十一年（六一三）に、難波と
奈良の間におかれた官道は、この峠を越える竹
内街道であるといわれる。大陸からの文物が
この道を通って大和の都にもたらされた。
峠の東麓にある万歳山城などの中世の城塞址
はとりわけ目をひく。また大和武士たちの
夢を絵ほどる中、近世には伊勢に長谷寺詣
が流行し、茶屋、旅籠が峠を行く人々の旅情
を慰めた。歌の詞ともなり親しまれたこの峠の風景
にタクの文人たちが筆をとり、慶長五年には
村雨世界が峠を河内に向っている。幕末、嘉
永六年石面松陰は峠を経て大和の儒者を訪ね
吉田松陰は峠を経て大和の儒者を訪ね
吉田松陰は峠を経て大和の儒者を訪ね
吉田